

報道関係各位

2013年9月12日  
株式会社カンター・ジャパン

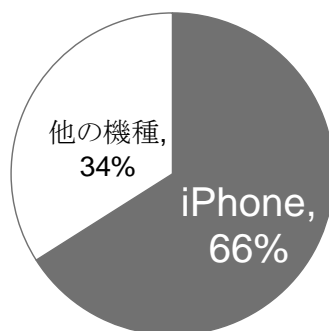
## 元 NTT ドコモユーザーの 66%が iPhone (アイフォーン) を選んでいた

～2013年2月から7月にかけて実施した携帯電話の購買動向調査～

市場調査会社の株式会社カンター・ジャパン(本社:東京都渋谷区、取締役社長:大竹秀彦)は、携帯電話・スマートフォンおよびタブレット機器の購買・使用動向調査(名称:「カンター・ワールドパネル・コムテック(略:コムテック調査)」)を10,000人/月の協力を得て実施しています。

この中で、NTTドコモ社の携帯電話を使っていた人が他のキャリア(通信事業者)に乗り換えた場合に、次にどの機種を購入したのかについて過去半年分の結果を見てみました。すると、iPhone (アイフォーン)を選んだ人の割合は66%でした。

### NTTドコモから他のキャリアに乗り換えた人は 何を買った?



日本、16歳以上の男女、10,000人/月に調査(「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」)  
他のキャリアに乗り換えたNTTドコモユーザーが次に購入した機種(の割合)  
調査期間は2013年2月から7月

この結果を見ると、iPhone (アイフォーン)の入手を目的として、NTT ドコモ社から他のキャリアに乗り換えた人がかなり存在することが推測されます。今後 NTT ドコモ社が iPhone (アイフォーン)の販売を開始することによって、NTT ドコモユーザーの他のキャリアへの流出には一定の歯止めがかかりそうです。

## News Release

---

### ■ 調査概要

カンター・ジャパンは、12カ国の携帯電話・スマートフォンおよびタブレット機器の購買・使用動向を把握し、その情報・分析レポートを企業に提供しています。調査を実施しているのは、同じカンター・グループに属するカンター・ワールドパネル社です。

- 調査名称:「カンター・ワールドパネル・コムテック調査」
- 調査国:日本
- 調査時期:2013年2月から7月
- 調査方法:インターネット調査
- 調査対象:16歳以上の男女
- 対象者数:10,000人/月

本文を引用される場合は、出典が「カンター・ジャパン」であることを明記してください。

※携帯電話の購入時期は、調査時期とほぼ重なります。この場合は、2013年1月に購入した人が若干含まれています。

### ■ カンター・ジャパン会社概要

カンター・ジャパンは、前身企業から数えると日本で50年超の歴史を持つ市場調査会社です。13の企業(グループ)で構成されるカンター・グループに属し、日本だけでなく海外の消費者調査まで幅広く手掛けています。親会社は、世界有数の広告会社であるイギリスのWPP(ダブリュー・ピー・ピー)です。

- 社名:株式会社カンター・ジャパン
- 本社:東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー6F、7F
- 取締役社長:大竹秀彦
- 事業内容:市場調査、およびそれに付随するアドバイザリー業務
- ウェブサイト:<http://www.kantar.jp>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社カンター・ジャパン 広報 東園 E-mail:[Marketing@kantar.co.jp](mailto:Marketing@kantar.co.jp) Tel:03-6859-3229